

第6 地域保健課

1 医療業務

(1) 平成24年度医療監視（立ち入り検査）状況

病院等医療機関を科学的で、かつ、適正な医療を行う場にふさわしいものとするため、医療機関が医療法及び関係法令等に規定された人員及び構造設備を有し、かつ、適正な管理を行っているか否かについて、医療法第25条第1項の規定に基づいて立ち入り検査を実施した。

医療施設	指導監視件数
病院	12件
診療所	37件
歯科診療所	18件
助産所	0件
計	67件

(2) 市町村別医療施設数

(平成25年3月31日現在)

市町村名	施設名 病院	診療所		施術所		計
		一般	歯科	※1 (あ・は・き)	※2 (柔整)	
富士吉田市	1	50	32	58	19	160
都留市	3	18	13	25	12	71
大月市	1	21	13	12	6	53
上野原市	2	18	12	20	12	64
道志村		1	1	1	1	4
西桂町		2	2	2	1	7
忍野村		6	3	6	2	17
山中湖村		4	1	6		11
鳴沢村		1	1	2	1	5
富士河口湖町	1	20	13	29	7	70
小菅村		1				1
丹波山村		2	1			3
計	8	144	92	161	61	466

※1 あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等に関する法律による届出施設

※2 柔道整復師法による届出施設

(3) 医療従事者免許取扱状況及び市町村別医療従事者状況

ア 医療従事者免許（申請取り扱い件数）

（平成 25 年 3 月 31 日現在）

職種 種類	医師	歯科 医師	薬剤師	保健師	看護師	准看 護師	助産師	歯 科 技工士
籍登録	5	5	5	12	53	8	2	3
書 換	0	0	1	13	36	3	2	0
再交付	0	0	4	0	3	0	0	0
まっ消	1	0	0	0	0	0	0	0
計	6	5	10	25	92	11	4	3

職種 種類	診療放射 線技師	臨床検 査技師	衛生検 査技師	理学 療法士	作 業 療法士	視 能 訓練士	計
籍登録	5	5		11	9	1	124
書 換	1	2		2	3	0	63
再交付						0	7
まっ消						0	1
計	6	7		11	12	1	195

イ 市町村別医療従事者

（平成 24 年 12 月 31 日現在）

施設名 市町村名	医師	歯科 医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看 護師	歯 科 技工士	歯 科 衛生士	計
富士吉田市	93	40	89	24	16	344	82	13	47	748
都 留 市	44	15	42	12	2	176	106	15	17	429
大 月 市	25	19	31	11		101	40	3	25	255
上 野 原 市	32	14	26	11		116	72	3	14	288
道 志 村	1	1		2		2	2			8
西 桂 町	3	2	3	3		7	4	2	3	27
忍 野 村	2	5	3	6		12	8		3	39
山 中 湖 村	7	1	5	5		22	7		2	49
鳴 沢 村		1		3		4	2	2	2	14
富士河口湖町	50	17	43	10	20	181	28	11	17	377
小 菅 村	1			2		1				4
丹 波 山 村	1	1		2			1			5
計	259	116	242	86	38	966	352	49	130	2243

(4) 地域保健医療計画に関すること

＜富士・東部地域保健医療推進委員会＞

地域の住民の健康、適正な医療提供体制の確保等富士・東部医療圏域内の保健、医療等の行政を総合的、計画的に推進することを目的として開催している。

（会議開催状況）

- ・ 推進委員会 7月10日
- ・ 富士北麓地域初期救急広報検討会 11月20日、2月19日

平成24年度 富士・東部地域保健医療推進委員会委員名簿

No.	役職名	氏 名
1	富士吉田市長	堀内 茂
2	都留市長	小林 義光
3	大月市長	石井 由己雄
4	上野原市長	江口 英雄
5	道志村長	大田 昌博
6	西桂町長	小林 千尋
7	忍野村長	天野 康則
8	山中湖村長	高村 文教
9	鳴沢村長	小林 優
10	富士河口湖町長	渡邊 凱保
11	小菅村長	船木 直美
12	丹波山村長	岡部 政幸
13	山梨赤十字病院長	今野 述
14	富士吉田市立病院長	檜本 温
15	都留市立病院長	保坂 稔
16	大月市立中央病院長	進藤 廣成
17	上野原市立病院管理者	村田 暢宏
18	富士吉田医師会長	堀内 裕
19	都留医師会長	武井 治郎
20	北都留医師会長	鈴木 昌則
21	山梨県歯科医師会北都留支部代表	盛池 暁子
22	上野原市消防本部消防長	佐藤 茂
23	山梨県看護協会富士東部地区支部長	佐藤 泰子
24	東部薬剤師会代表	小俣 綾子
25	富士・東部保健所管内愛育連合会長	安留 紀久子
26	富士・東部保健所管内食生活改善推進員協議会長	志村 きよ子
27	シチズン電子株式会社 総括安全衛生管理者	近藤 隆造
28	富士・東部管内養護教諭部会長	佐藤 明美
29	社会福祉法人障害者支援施設 宝山寮代表	佐藤 珠美
30	認知症の人と家族の会 (はまなしの会) 代表	渡辺 スミ子
31	(公募委員)	(欠員)

全30名

平成24年度病院輪番制病院運営事業 診療科別患者数等調

(事業者名：富士・東部地域保健医療推進委員会)

区 分		内科	小児科	循環器科	透析科	精神科	外科	整形外科	産婦人科	耳鼻咽喉科
患者延数	休日(8時～18時)	2,539	128	82	41	9	945	936	495	123
	準夜(18時～22時)	3,758	141	55	4	11	1,207	1,234	529	119
	深夜(22時～8時)	2,070	106	60	1	16	413	355	476	78
計		8,367	375	197	46	36	2,565	2,525	1,500	320
延 診 療 日 数		365	365	365	365	365	365	365	365	365
1 日 平 均 患 者 数		22.92	1.03	0.54	0.13	0.10	7.03	6.92	4.11	0.88

区 分		脳神経外科	心臓血管外科	眼科	泌尿器科	皮膚科	麻酔科	放射線科	形成外科	合計
患者延数	休日(8時～18時)	301	10	63	118	163	0	23	0	5,976
	準夜(18時～22時)	302	6	45	77	139	1	0	1	7,629
	深夜(22時～8時)	110	8	13	87	72	0	0	0	3,865
計		713	24	121	282	374	1	23	1	17,470
延 診 療 日 数		365	365	365	365	365	365	365	365	365
1 日 平 均 患 者 数		1.95	0.07	0.33	0.77	1.02	0.00	0.06	0.00	47.86

(5) 移植医療 (骨髄バンク登録)

骨髄バンク登録希望者に対し、骨髄バンク制度の概要説明、骨髄バンク登録申込書記入等の書類手続き及びHLA型検査のための採血を行っている。

受付状況

年 度		H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
件数	旧大月保健所	-	6	2	7	10	6	7	2	10	5
	旧吉田保健所	3	8	15							

※平成18年4月1日から旧大月保健所及び旧吉田保健所が統合して、富士・東部保健福祉事務所 (富士・東部保健所) となっている。

※平成15年度旧大月保健所は上記の受付分のほか、管内で実施した集団登録において、37名の受付を行った。

(6) 臓器移植関係

平成12年度より臓器移植を推進するため、臓器移植の正しい知識の普及と意思表示カードの配布などの活動をするためのボランティア活動を行っている。

国では、毎年10月を「臓器移植普及推進月間」としており、本県においても普及月間の一環として、以下のとおり各地で街頭キャンペーンを行なった。

開催日	場所	参加者	状況
平成24年10月7日(日)	おかじま都留食品館、 オギノ都留店、J マー ト都留店	約45名	ライオンズクラブメンバー、 ボーイスカウト、腎臓病協 議会、保健所職員が参加
	ショッピングセンター ベル	約35名	

(7) 衛生統計

国において実施されている衛生関係統計の基礎となるデータの収集を行っている。
毎月市町村から送付される出生、婚姻、離婚、死亡、死産についての人口動態票の審査及び処理を行っている。

平成 23 年管内人口動態統計

市町村名	項目	出生	死亡	死産	婚姻	離婚
富士吉田市		340	510	11	240	80
都留市		230	343	3	126	52
大月市		129	351	2	81	39
上野原市		110	347	4	84	24
道志村		10	16	1	7	5
西桂町		36	41	1	21	3
忍野村		108	72	3	66	13
山中湖村		40	56	—	26	11
鳴沢村		21	34	—	14	2
富士河口湖町		235	216	4	134	32
小菅村		6	13	—	1	—
丹波山村		2	14	—	2	—
計		1,267	2,013	29	802	261

管内人口動態統計年次推移 (富士・東部保健所)

項目	年	18				19	
		数	1~3月	4~12月	率	数	率
出生	(旧大月保健所)	561	130	1,092	5.9	1,470	7.5
	(旧吉田保健所)	897	236		8.8		
死亡	(旧大月保健所)	998	266	1,365	10.5	1,835	9.4
	(旧吉田保健所)	856	219		8.4		
死産	(旧大月保健所)	16	6	28	27.7	30	20.0
	(旧吉田保健所)	21	3		22.9		
婚姻	(旧大月保健所)	364	—	—	3.8	943	4.8
	(旧吉田保健所)	571	—		5.6		
離婚	(旧大月保健所)	129	—	—	1.4	309	1.6
	(旧吉田保健所)	169	—		1.7		

出生率＝年間出生数／10月1日人口×1,000
 死亡率＝年間死亡数／10月1日人口×1,000
 死産率＝年間死産数／年間出生数×1,000
 婚姻率＝年間婚姻届出件数／10月1日人口×1,000
 離婚率＝年間婚姻届出件数／10月1日人口×1,000
 年間死産数＝自然死産数＋人口死産数
 年間出生数＝出生数＋死産数
 人口：山梨県常住人口調査
 ※平成 18 年 4 月に保健所の統廃合が行われたため、算出していない項目があります。

項目	年	20		21		22		23	
		数	率	数	率	数	率	数	率
出生		1,434	7.4	1,309	6.8	1,418	7.5	1,267	6.7
死亡		1,895	9.8	1,846	9.6	1,972	10.4	2,013	10.7
死産		30	20.5	33	24.6	33	22.7	29	22.4
婚姻		932	4.8	873	4.5	879	4.6	802	4.3
離婚		329	1.7	314	1.6	315	1.6	261	1.39

母性保護統計

(富士・東部保健所)

	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年
人工妊娠中絶	152	165	106	152	100	111	125
不妊手術	5	3	0	0	0	0	0

平成23年 選択死因別死亡者数

市町村名 項目	富士吉田市	都留市	大月市	上野原市	遺志村	西桂町	忍野村	山中湖村	鳴沢村	富士河口湖町	小菅村	丹波山村	合計
結核	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	1
悪性新生物	148	90	94	87	5	10	17	15	4	55	6	4	535
糖尿病	7	4	7	5	1	1	1	2	2	6	—	—	36
高血圧性疾患	2	—	3	3	—	—	—	—	—	1	1	—	10
心疾患	74	56	58	40	1	9	13	6	3	29	1	3	293
脳血管疾患	45	44	33	39	—	3	12	6	4	21	3	1	211
大動脈瘤 及び解離	1	4	2	2	—	—	—	2	—	2	—	—	13
肺炎	46	28	42	29	1	8	6	7	2	14	1	1	185
慢性閉塞性 肺疾患	13	5	4	2	—	—	2	1	—	3	—	—	30
喘息	2	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
肝疾患	9	5	2	5	—	—	—	1	1	—	1	—	24
腎不全	9	6	8	11	1	—	1	1	1	5	—	—	43
老衰	27	19	14	46	1	1	2	3	9	15	—	1	138
不慮の事故	23	18	13	11	2	4	5	3	1	10	—	—	90
自殺	15	7	14	8	—	—	1	—	1	12	—	1	59
計	421	286	295	288	12	36	60	47	28	174	13	11	1,671

(資料提供医務課)

2 感染症対策

感染症の予防及び感染症の患者の医療に関する法律（以下、感染症法）に基づき、感染症の発生予防、まん延防止対策を推進している。

(1) 感染予防及び医療対策

ア 感染症発生動向調査

感染症発生動向調査事業の体制を整備し地域感染症流行情報の収集・還元を行い、地域関係機関や住民へ流行状況をホームページ等により情報発信している。

イ 感染症診査協議会

感染症法に基づき、感染症指定医療機関の医師、感染症の患者の医療に関し学識経験を有する者、医療以外の学識経験を有する者を感染症診査協議会委員に委嘱（任命）し、入院を必要とする感染症発生時には患者の適正な医療と患者の人権に配慮するための協議会を設置している。

ウ 感染症のまん延防止・感染症危機管理体制

患者発生の届出や連絡により、初動調査・防疫措置を迅速に対応するため、保健所内の体制を整備している。発生届等から把握した発生状況により感染症法に基づく必要な積極的疫学調査を行い、感染拡大防止策を実施している。なお、管内には2ヶ所の第二種感染症指定医療機関（富士吉田市立病院、大月市立中央病院）が設置されている。

(ア) 感染症発生届

平成 24 年度

分類	疾病名	件数
二類感染症	結核	31
三類感染症	細菌性赤痢	1
	腸管出血性大腸菌感染症	2
四類感染症	A型肝炎	1
	レジオネラ症	4
五類感染症	ウイルス性肝炎	1
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1
	後天性免疫不全症候群	2
	風しん	2

(イ) インフルエンザ様疾患（集団かぜ）発生施設数

平成 24 年度

	休校	学年閉鎖	学級閉鎖
小学校	0	17	18
中学校	1	6	7
その他	0	2	5
計	1	25	30

(授業短縮除く)

※ 管内初発報告年月日：平成 25 年 1 月 21 日

※ 確認されたインフルエンザウイルス：インフルエンザ香港型（A/H3）

(2) 新型インフルエンザ対策

平成 21 年度に発生したインフルエンザ (A/H1H1) については、国・県の行動計画等に基づいて対応した経過があり、その対応課題等を踏まえ、県では現在の「山梨県新型インフルエンザ行動計画 (改定第 2 版) を平成 23 年 12 月 20 日に改定した。

平成 24 年 5 月新型インフルエンザ等対策特別措置法が公布され、平成 25 年 4 月には施行となった。これに併せ山梨県新型インフルエンザ等対策本部設置条例が制定され、県行動計画の見直しも進められているところである。

新型インフルエンザを含む新たな感染症発生に備え危機管理対策の一環として所内体制整備をはかるため、業務継続計画 (BCP) の見直しと発生を想定した迅速な防疫対応がとれるような研修会・演習訓練を実施した。

- ①平成 24 年 6 月 1 日 業務継続計画 (BCP) と役割の確認 全職員
- ②平成 24 年 6 月 25 日、7 月 2 日 患者移送・疫学・消毒班による N95 マスク装着
フィットテストと防護服着脱研修 25 名
- ③平成 25 年 1 月 30 日 高病原性鳥インフルエンザ (H5N1) 発生を想定した
机上訓練、初動対応防疫訓練 20 名

(3) 感染症発生防止講習会等の実施

集団感染症リスクの高い社会福祉施設等への発生予防啓発のため、インフルエンザ対策の他、ノロウイルスを中心とした感染性胃腸炎対策の出前講座などを実施した。

また、介護保険事業所への実地指導や医療施設立入り検査、給食施設巡回指導等においても各担当が指導を行なった。

日時		人数	対象	内容
平成 24 年 6 月 21、22 日	集団指導	202	介護保険事業所等	結核発生状況と発生時の対応について
平成 24 年 7 月 27 日	出前講座	20	児童施設利用者、職員	手洗い指導
平成 24 年 9 月 12 日	出前講座	32	高齢者福祉施設職員	感染症の予防と食中毒予防対策
平成 24 年 9 月 18 日	出前講座	30	高齢者福祉施設職員	結核発生状況と発生時の対応について
平成 24 年 9 月 19、26 日	出前講座	50	高齢者福祉施設職員	施設で取り組む感染症対策
平成 24 年 9 月 21 日	出前講座	20	保護者、保育所職員	こどもの感染症と予防接種
平成 24 年 10 月 10 日	出前講座	30	保育所職員	感染性胃腸炎と嘔吐物等の処理方法
平成 24 年 10 月 29 日	出前講座	20	商工会職員	感染症の予防について
平成 24 年 10 月 31 日	出前講座	16	保育所職員	保育所における感染症予防対策 (感染性胃腸炎対策、インフルエンザ)
平成 24 年 11 月 1 日	出前講座	20	保育所職員	保育所における感染症予防対策 (感染性胃腸炎、インフルエンザ)

日時		人数	対象	内容
平成 24 年 11 月 7 日	出前講座	26	保育所職員	保育所における感染症予防対策（感染性胃腸炎、インフルエンザ）
平成 24 年 11 月 12 日	出前講座	12	幼稚園職員	幼稚園での感染性胃腸炎対策
平成 24 年 11 月 16 日	出前講座	25	高齢者福祉施設職員	施設で取り組む感染症予防対策（感染性胃腸炎、インフルエンザ、結核）
平成 24 年 11 月 20 日、12 月 5 日	出前講座	40	障害者施設職員	施設で取り組む感染症予防対策（感染性胃腸炎、インフルエンザ、肝炎）
平成 24 年 11 月 22 日	出前講座	69	障害者施設利用者、職員	施設で取り組む感染症対策、手洗い指導
平成 24 年 11 月 28 日	出前講座	9	児童施設利用者、職員	手洗い指導
平成 24 年 11 月 28 日	出前講座	13	高齢者福祉施設職員	インフルエンザ、感染性胃腸炎対策、手洗い方法
平成 24 年 12 月 3 日	出前講座	30	障害者施設職員	施設における感染症予防対策
平成 24 年 12 月 4 日	出前講座	50	ホテル従業員	感染症対策、インフルエンザ対策、食中毒対策
平成 24 年 12 月 7 日	出前講座	43	高齢者福祉施設職員	施設で取り組む感染症予防対策（感染症胃腸炎、インフルエンザ、疥癬）
平成 24 年 12 月 13 日	出前講座	8	高齢者福祉施設職員	施設で取り組む感染症予防対策（感染症胃腸炎、インフルエンザ）
平成 25 年 1 月 28 日	出前講座	25	保育所職員	保育所における感染症予防対策（感染性胃腸炎、インフルエンザ）
平成 24 年 6 月～10 月	介護保健事業所等 実地指導	36 施設	介護保険事業所等	
平成 24 年 7 月～平成 25 年 3 月	医療監視	54 施設	診療所等	

（４） 肝炎対策

国内最大の感染症である B 型及び C 型ウイルス性肝炎対策について、平成 20 年度から「肝炎患者インターフェロン治療助成事業」が開始されている。平成 22 年度から、①自己負担限度月額引下げ、②助成対象医療に核酸アナログ製剤治療を追加、③2 回目以降のインターフェロン治療助成を開始、の 3 つの変更点があり、さらに平成 23 年度からテラプレビル、ペグインターフェロン、リバビリンの 3 剤併用療法を助成対象とした。

今後さらに治療が必要とされる感染者への早期治療の促進のため、患者が医療機関での治療を受けやすくすることで、肝硬変、肝がんの予防と感染防止の普及、健康保持を図ることが期待される。

平成 24 年度

肝炎治療医療費助成制度申請区分	申請件数
インターフェロン治療（新規）	15 件
インターフェロン治療（2 回目）	1 件
ペグインターフェロン、リバビリン及びテラプレビル の 3 剤併用療法	5 件
核酸アナログ製剤治療（新規）	11 件
核酸アナログ製剤治療（更新）	61 件

（５） 特定感染症予防対策

エイズ（H I V）を含む性感染症の患者等の増加傾向が続く中、特定感染症に関する正しい知識普及啓発のために、特に若年層への感染予防対策として中学、高校生を対象としたエイズ知識普及啓発講習会の開催や県民の日のイベント等を利用して相談・検査普及活動を行なった。

平成 18 年度からは H I V 抗体検査の結果書を即日交付としたほか、夜間検査を開始しており、平成 23 年度は月に 2 回実施し、相談・検査体制の充実を図っている。

検査希望者には H I V 抗体検査のほか、特定感染症検査（クラミジア抗体・梅毒・B 型肝炎抗原・C 型肝炎抗体）を行なった。

ア 相談等件数・H I V 抗体他特定感染症検査件数

平成 24 年度（件）

相談 電話 来所	検 査								
	H I V 抗体	確認検査	(再掲) 夜間検査	クラミジア	梅毒	B 型肝炎	C 型肝炎	HCV コア抗原	HCV RNA
16	168	1	34	132	131	131	135	1	

イ 知識普及啓発講習会

平成 24 年度

開催日	開催場所	対象者	参加人数（人）
7 月 11 日	大月市立富浜中学校	3 学年	42
10 月 16 日	山梨県立桂高等学校	全学年	600
10 月 22 日	上野原市立上野原中学校	3 学年	131
11 月 14 日	山梨県立ひばりが丘高等学校	昼間部	123
11 月 14 日	山梨県立ひばりが丘高等学校	夜間部	20
11 月 29 日	都留市立都留第一中学校	3 学年	102
12 月 4 日	大月市立大月第一中学校	3 学年	28

ウ イベント等における普及啓発

実施日	イベント名	実施場所	内容
6月1日～7日	HIV 検査普及週間	富士・東部保健福祉事務所他	通常検査の拡充と夜間検査の実施(6月4日、7日)及び住民への検査 PR (チラシ配布等)
10月27日	県民の日 富士吉田会場	富士山アリーナ	住民への普及啓発・検査 PR グッズの配布
11月12日～ 12月14日	世界エイズデー関連 キャンペーン	富士・東部保健福祉事務所他	市広報やCATV及び地域情報誌を活用した普及啓発と検査周知 夜間検査の実施(11月12日、26日、12月4日、11日)

(6) 予防接種対策

定期予防接種は予防接種法に基づき市町村が実施主体となり、疾病の流行阻止の観点に加え個人の発病・重症化防止策として実施している。接種は有効性や安全性が認められ、主に感受性者対策として感染症対策上重要であり、対象となる住民に対し推奨されるものである。現在、県下の市町村において対象者への接種機会の充実を図り、保護者の利便性を考慮した相互乗り入れによる個別接種体制が整備されている。

特に麻疹対策上重要な麻しん・風しん(MR)定期接種は第1期(1歳児)、2期(5～6歳児)に加え平成24年度までの5年間、3期(中学1年生)、4期(高校3年生)への経過措置による流行阻止と接種率95%以上を目指して接種の推進が図られた。

また、子宮頸がん予防ワクチン等接種緊急促進事業として実施されてきた子宮頸がんワクチン、ヘモフィルスインフルエンザb型(ヒブワクチン)、小児用肺炎球菌ワクチンの接種費用補助によるワクチン接種の推進や安全な予防接種に向けた市町村への支援を行った。

3 結核予防対策

結核患者は健診並びに予防接種の普及、抗結核薬の開発及び環境の改善により急激に減少しているが、患者の高齢化が進むとともに、発見の遅れ、受診の遅れによる患者の発生が見られる。

このため、各市町村で行う結核定期健診受診率の向上、特に高齢者の健診強化と乳幼児に対する予防接種（BCG）の徹底、患者管理及び感染予防対策を行っている。

結核 予 防 対 策 の 推 進	結核予防指導	結核予防思想の普及啓発と指定医療機関従事者及び結核予防関係者に対する必要な指導を行う。
	感染症診査協議会	一般患者の公費負担の適否、就業制限・入院勧告患者の措置決定を行う。
	定期健診	受診率向上のための市町村指導、患者の早期発見及びまん延防止を図る。
	管理検診及び接触者健診	要経過観察者、接触者の健診を徹底実施する。
	結核対策特別促進事業	結核予防の推進に資することを目的とし、普及啓発事業や定期健診の未受診者の受診を促進し、早期発見に努める。
	感染症発生動向調査	患者届出、医療費公費負担申請資料等を情報源とする登録患者データベースを作成し、患者管理業務に利用する。

(1) 健康診断の実施状況

平成 24 年 12 月末現在

区 分	対象施設数	対象者数	受診者数	間接撮影者数	直接撮影者数	検 査 結 果		
						患者発見数	患者発見率	
事 業 者	349	6,457	6,060	2,504	3,556	0	0	
学 校 長	20	4,307	4,052	3,783	269	0	0	
内 訳	高等学校	12	2,021	2,001	1,979	22	0	0
	大学（短大）	5	2,212	1,977	1,730	247	0	0
	そ の 他	3	74	74	74	0	0	0
施 設 長	20	1,305	981	131	850	0	0	
市 町 村 長	12	46,657	7,472	5,983	1,489	0	0	
内 訳	一 般 住 民	65歳以上	46,657	7,472	5,983	1,489	0	0
		その他		0	0	0	0	0

(2) 市町村別結核定期健診・予防接種実施状況

平成24年12月末現在

	人 口	対象者数	受診者数	受診率	B C G		
					対象者数	6ヶ月未満	6ヶ月以上1歳未満
富士吉田市	49,843	12,139	1,172	9.7	377	361	0
都 留 市	33,270	7,624	1,749	22.9	236	213	1
大 月 市	27,170	8,388	1,378	16.4	145	122	0
上 野 原 市	26,214	7,097	715	10.1	136	93	0
道 志 村	1,863	398	302	75.9	7	5	0
西 桂 町	4,449	1,087	171	15.7	26	23	0
忍 野 村	8,759	1,272	405	31.8	109	99	0
山 中 湖 村	5,296	1,359	254	18.7	38	29	0
鳴 沢 村	2,956	787	214	27.2	27	18	0
富士河口湖町	25,540	5,878	670	11.4	249	237	0
小 菅 村	762	321	203	63.2	5	5	0
丹 波 山 村	636	307	233	75.9	2	2	0
合 計	186,758	46,657	7,466	16.0	1,357	1,207	1

※ 人口は平成24年10月1日現在の推計人口

(3) 市町村別登録者状況

ア 新登録者及び除外者状況

平成24年12月末現在

	前年末数	新 規				除 外						本年末数	
		新登録	管外転入	管内転入	小計	死亡		観察不要	管外転出	管内転出	その他		小計
						結核死	その他						
富士吉田市	13	18			18			3				3	28
都 留 市	8	6			6	2	2	3	1			8	6
大 月 市	12	3			3			3				3	12
上野原市	17	3	1		4		1	4	1			6	15
道 志 村	1				0		1	0				1	0
西 桂 町	0				0		0	0				0	0
忍 野 村	8	3			3		1	6	1			8	3
山中湖村	0	1			1		1	0				1	0
鳴 沢 村	0				0		0	0				0	0
富士河口湖町	4	1			1		0	2				2	3
小 菅 村	0				0		0	0				0	0
丹波山村	1				0		1	0				1	0
合 計	64	35	1	0	36	2	7	21	3	0	0	33	67

イ 活動性結核分類、受療状況

平成 24 年 12 月末現在

		総 数	活動性結核									不 活 動 性 結 核	活 動 性 不 明	(再掲)			
			小 計	肺活動性結核						活 動 性 肺 外 結 核	潜在性結核			非定型			
				肺 結 核 活 動 性 小 計	登録時				菌 陽 性 そ の 他		そ の 他 菌 陰 性			治 療 中	観 察 中	治 療 中	観 察 中
					塗抹陽性		計	初回 治療									
計	初回 治療	再治 療	菌 陽 性 そ の 他	そ の 他 菌 陰 性	治 療 中	観 察 中			治 療 中	観 察 中							
管内	総数	34	7	7	7	7	0	0	0	0	27	0	1	32	0	0	
	入院中	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	外来治療中	6	6	6	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	治療なし	27	0	0	0	0	0	0	0	0	27	0	1	32	0	0	
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富士吉田市	総数	7	1	1	1	1	0	0	0	0	6	0	0	21	0	0	
	入院中	1	1	1	1	1											
	外来治療中	0	0	0	0												
	治療なし	6	0	0	0						6			21			
	不明	0	0	0	0												
都留市	総数	4	2	2	2	2	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	
	入院中	0	0	0	0												
	外来治療中	2	2	2	2	2											
	治療なし	2	0	0	0						2			2			
	不明	0	0	0	0												
大月市	総数	10	2	2	2	2	0	0	0	0	8	0	0	2	0	0	
	入院中	0	0	0	0												
	外来治療中	2	2	2	2	2											
	治療なし	8	0	0	0						8			2			
	不明	0	0	0	0												
上野原市	総数	9	1	1	1	1	0	0	0	0	8	0	0	6	0	0	
	入院中	0	0	0	0												
	外来治療中	1	1	1	1	1											
	治療なし	8	0	0	0						8			6			
	不明	0	0	0	0												
道志村	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	入院中	0	0	0	0												
	外来治療中	0	0	0	0												
	治療なし	0	0	0	0												
	不明	0	0	0	0												

		総 数	活動性結核								不 活 動 性 結 核	活 動 性 不 明	(再掲)			
			小 計	肺活動性結核						活 動 性 肺 外 結 核			潜在性結核		非定型	
				肺 結 核 活 動 性 小 計	登録時			菌 陽 性 そ の 他	そ の 他 菌 陰 性				治 療 中	観 察 中	治 療 中	観 察 中
					塗抹陽性		計									
初回 治療	再治 療															
西桂町	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入院中	0	0	0	0											
	外来治療中	0	0	0	0											
	治療なし	0	0	0	0											
	不明	0	0	0	0											
忍野村	総数	2	1	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0
	入院中	0	0	0	0											
	外来治療中	1	1	1	1	1										
	治療なし	1	0	0	0						1			1		
	不明	0	0	0	0											
山中湖村	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入院中	0	0	0	0											
	外来治療中	0	0	0	0											
	治療なし	0	0	0	0											
	不明	0	0	0	0											
鳴沢村	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入院中	0	0	0	0											
	外来治療中	0	0	0	0											
	治療なし	0	0	0	0											
	不明	0	0	0	0											
富士河口湖町	総数	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0
	入院中	0	0	0	0											
	外来治療中	0	0	0	0											
	治療なし	2	0	0	0						2		1			
	不明	0	0	0	0											
小菅村	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入院中	0	0	0	0											
	外来治療中	0	0	0	0											
	治療なし	0	0	0	0											
	不明	0	0	0	0											
丹波山村	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入院中	0	0	0	0											
	外来治療中	0	0	0	0											
	治療なし	0	0	0	0											
	不明	0	0	0	0											

(4) 感染症診査協議会の状況

平成24年度

	諮問件数	答 申 件 数		
		決定件数	否決件数	保留件数
法20条1項	9	9	0	0
法20条4項	7	7	0	0
法37条の2	44	44	0	0
出席回数	20回			

(5) 患者管理検診及び患者家族健診実施状況

ア 管理検診

平成24年度

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	診察指導	直接撮影	喀痰検査		断層写真	特殊撮影
						塗抹	培養		
委託医療機関	63	55	87.3	55	55	5	5	0	0

イ 家族・接触者健診 (他の保健所からの依頼分含む)

平成24年度

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	診察指導	ツ反	BCG	直接撮影	喀痰検査		断層写真	特殊撮影	QFT検査
								塗抹	培養			
保健所 (検査は検査機関へ委託)	75	72	96.0	72								72
委託医療機関	121	108	89.2	108	0	0	108	18	18	0	0	
計	196	180	91.8	180	0	0	108	18	18	0	0	72

※ 保健所における健康診断 (QFT 検査を除く) は平成 18 年 3 月をもって終了。

(6) 結核定期病状調査事業

平成24年度

区 分		報告書受理件数
要医療者	医療費公費負担の申請を行っていない者	0
	医療費公費負担承認期間が終了した後、再申請を行わなかった者	0
	その他治療の中断が考えられる者	0
経過観察者	管理検診を要する対象者であって、保健所において検診結果が把握できていない者	14
計		14件

4 精神保健福祉対策

社会の複雑化、高齢化に伴い、子どもから老人に至るまで、心の健康を損なう者が増加している。このような状況の中で、保健所を中心とした地域精神保健福祉活動がますます重要になってきているが、その活動状況は次のとおりである。

(1) 市町村別措置入院者数

(平成24年度)

	富士吉田市	都留市	大月市	上野原市	道志村	西桂町	忍野村	山中湖村	鳴沢村	富士河口湖町	小菅村	丹波山村	計
措置入院者数	5		1										6

(2) 市町村別自立支援医療受給者及び精神保健福祉手帳所持者数

(平成25年3月末現在)

	富士吉田市	都留市	大月市	上野原市	道志村	西桂町	忍野村	山中湖村	鳴沢村	富士河口湖町	小菅村	丹波山村	計
自立支援医療(精神)	380	217	252	222	7	34	29	24	23	144	1	3	1336
手帳	277	150	165	152	9	22	13	14	19	89	2	3	915

(3) 精神障害者通報等件数

(平成24年度)

	申請通報件数	診察不要と認められた者	診察を受けた者		措置入院した者	措置入院に該当しない者
			精神障害者	障害者でない者		
診察及び保護申請						
警察官通報	18	3	11	4	4	11
検察官通報						
保護観察所長の通報						
矯正施設長の通報						
精神病院管理者の届						
計	18	3	11	4	4	11

(4) 相談、訪問指導

(平成24年度)

	電話相談	来所相談	医師相談	巡回相談	訪問指導	計
一般	454	75	7	0	106	642
高齢者	25	4	3	0	4	36

(5) いのちのセーフティネット体制推進事業

ア いのちをつなぐ青木ヶ原ネットワーク会議

日時	場所	内容	参加者数
平成24年 5月30日(水)	富士吉田合同庁舎	第1回ネットワーク会議 ・青木ヶ原樹海における自殺等の概要について ・平成22年度事業実施状況について ・平成23年度の取り組みについて	34名

平成 24 年 8 月 13 日	富士吉田合同庁舎	広報部会 青木ヶ原樹海のイメージアップに係る情報収集について	14 名
平成 24 年 9 月 4 日	鳴沢村保健センター	ふれあい声かけ事業における監視員へのサポート研修	14 名
平成 24 年 10 月 29 日	富士吉田合同庁舎	広報部会 イメージアップに繋がる情報発信について	14 名
平成 24 年 12 月 26 日	鳴沢総合センター	広報部会 国立精神・神経医療研究センター、内閣府とのイメージアップ、適切な情報発信に関する意見交換会	20 名

イ いのちをつなぐボランティア養成講座

日 時	場 所	内 容	参加者数
平成 25 年 2 月 4 日、 2 月 18 日	富士吉田合同庁舎	講演 『自殺多発地点における声かけ活動について』 講師：富士・東部保健福祉事務所 地域保健課 技師 依田 匡平 ロールプレイ 『自殺企図者への対応について』 講師：富士吉田警察署 生活安全課 課長 秋山 淳司氏 生活安全課 係長 由井 俊孝氏	17 名 27 名

ウ 環境活動団体との交流会開催事業

日 時	場 所	内 容	参加者数
平成 25 年 3 月 8 日	勝山ふれあいセンター	第 1 部 樹海をとりまく現状 講演『町役場職員から見た青木ヶ原樹海』 講師：富士河口湖町福祉推進課 課長補佐 渡辺 勇人 氏 情報提供（富士吉田警察署） 講演『富士の裾野に『自殺の名所』はふさわしくない ～レンズを通した富士北麓の魅力～』 講師：富士・東部保健福祉事務所 所長 大森 大一 第 2 部 意見交換 『青木ヶ原樹海イメージアップについて』 進行：富士・東部保健福祉事務所 地域保健課 課長 柴田 昌子	31 名

エ 出張メンタルヘルス講座

小規模事業所や介護施設等を対象に、精神科医や精神保健福祉相談員によるメンタルヘルス出張講座及びメンタルヘルス相談を実施する。

日 時	場 所	内 容	参加者数
平成 24 年 7 月 20 日	富士航空電子(株)上野原工場	「職場のメンタルヘルス対策について」	29 名
平成 24 年 9 月 5 日	丹波山村	いきいきふれあいサロン 「みんなではじめよう 心の健康づくり」	14 名
平成 24 年 9 月 28 日	中日本ハイウェイ・メンテナ ンス中央(株)大月事業所	「働く人のメンタルヘルス ～こころの健康を保つには～」	35 名
平成 24 年 10 月 10 日	丹波山村	いきいきふれあいサロン 「みんなではじめよう 心の健康づくり」	18 名
平成 24 年 11 月 19 日	富士吉田市福祉ホール	「介護職員のメンタルヘルス ～こころの健康を保つには～」	25 名
平成 25 年 3 月 5 日	健康保険協会 (郡内地域産業振興センター)	「職場のメンタルヘルス対策について」	40 名
平成 25 年 3 月 6 日	健康保険協会 (大月市民会館)	「職場のメンタルヘルス対策について」	20 名

オ 地域セーフティネット連絡会議

管内の市町村及び地域の関係団体等で構成し、地域における自殺の現状や国・県の動向等の情報を共有する中で、地域ごとの課題を認識し、地域での取組を促進するために開催する。

日 時	場 所	内 容	参加者数
平成 24 年 8 月 22 日	富士吉田合同庁舎	(1) 富士・東部保健所管内の自殺の実態について (2) 各構成機関・団体の取組及び課題について (3) 自死遺族の支援について (4) 山梨県自殺防止対策行動指針(仮称)について	22 名
平成 24 年 10 月 24 日	富士吉田合同庁舎	市町村担当者会議 (1) 情報交換 ①管内の自殺の現状について ②今年度の地域自殺対策緊急強化事業の取り組み状況について (2) 話題提供 「南アルプス市における自殺対策の取り組みについて」 (3) 伝達研修 「ゲートキーパー養成研修」 (4) 意見交換	11 名

(6) 精神障害者地域移行支援事業

精神障害者が住み慣れた地域を拠点とし、本人の意向に即して、本人が充実した生活を送ることができるよう、関係機関の連携の下で、医療、福祉等の支援を行うという観点から、統合失調症を始めとする入院患者の減少及び地域生活への移行に向けた支援並びに地域生活を継続するための支援を推進する。

圏域・地域体制整備コーディネーターとして関係機関と連携し、ピアサポーターの活動支援及び地域移行の推進に必要な地域体制の整備を行っている。

富士・東部圏域ピアサポーター連絡会(都留市地域活動支援センターむつみの家委託)

日 時	内 容
平成 24 年 11 月 28 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ピアサポーター委嘱式 ・意見交換
平成 24 年 12 月 13 日	<ul style="list-style-type: none"> ・意見交換 ・支援に関する勉強会
平成 25 年 1 月 22 日	<ul style="list-style-type: none"> ・意見交換 ・支援に関する勉強会、リーフレット作成
平成 25 年 2 月 26 日	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所への事業説明 ・意見交換
平成 25 年 3 月 12 日	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の振り返り ・次年度の計画

(7) 組織育成

	患者会	家族会	断酒会	職親会	その他
支援件数	0	35	1	0	0

(8) 社会適応訓練事業

	訓練内容	対象者数
3事業所	部品組み立て、製品梱包	6名